



戦場ヶ原神戦譚

1-栃木県・戦場ヶ原の名の由来-

2-群馬県・老^{おいがみ}神温泉開湯-

[カラー漫画]

面堂かずき

戦場ヶ原神戦譚

-戦場ヶ原という名の由来- 面堂かずき



いたんどう。

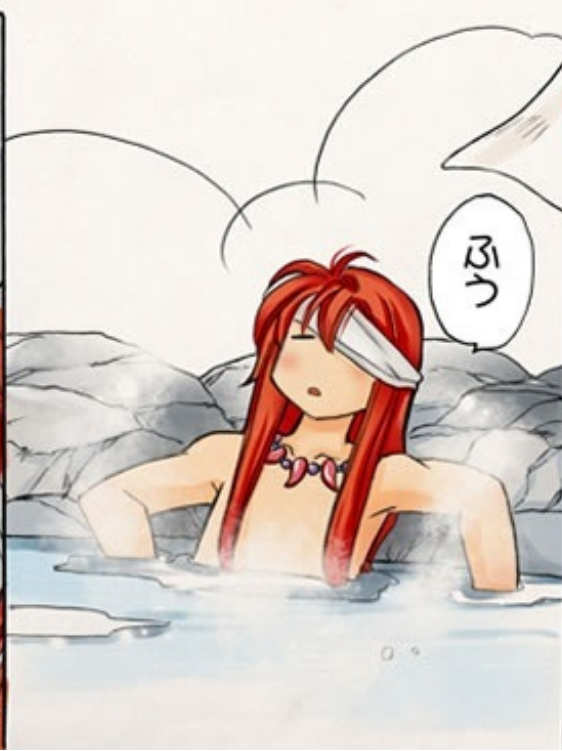


続・戦場ヶ原神戦譚

—老神温泉開湯— 面堂かずき

猿丸の矢にあたって
傷ついた赤城山の神は
戦場ヶ原から兵を引き
赤城山の麓まで
戻ってきました





あなたを
傷つけてしまった
ので

お見舞いに

白々しいことを
言うな

俺の傷が
深ければ
これ幸い

追撃をかけて
領土を奪う
魂胆だろうが

帰れ！

このとおり
俺の傷は癒えている
一対一なら
負けはせんぞ！

おや

この湯の効き目は
たいしたものだ

では
引き上げると
しましょう

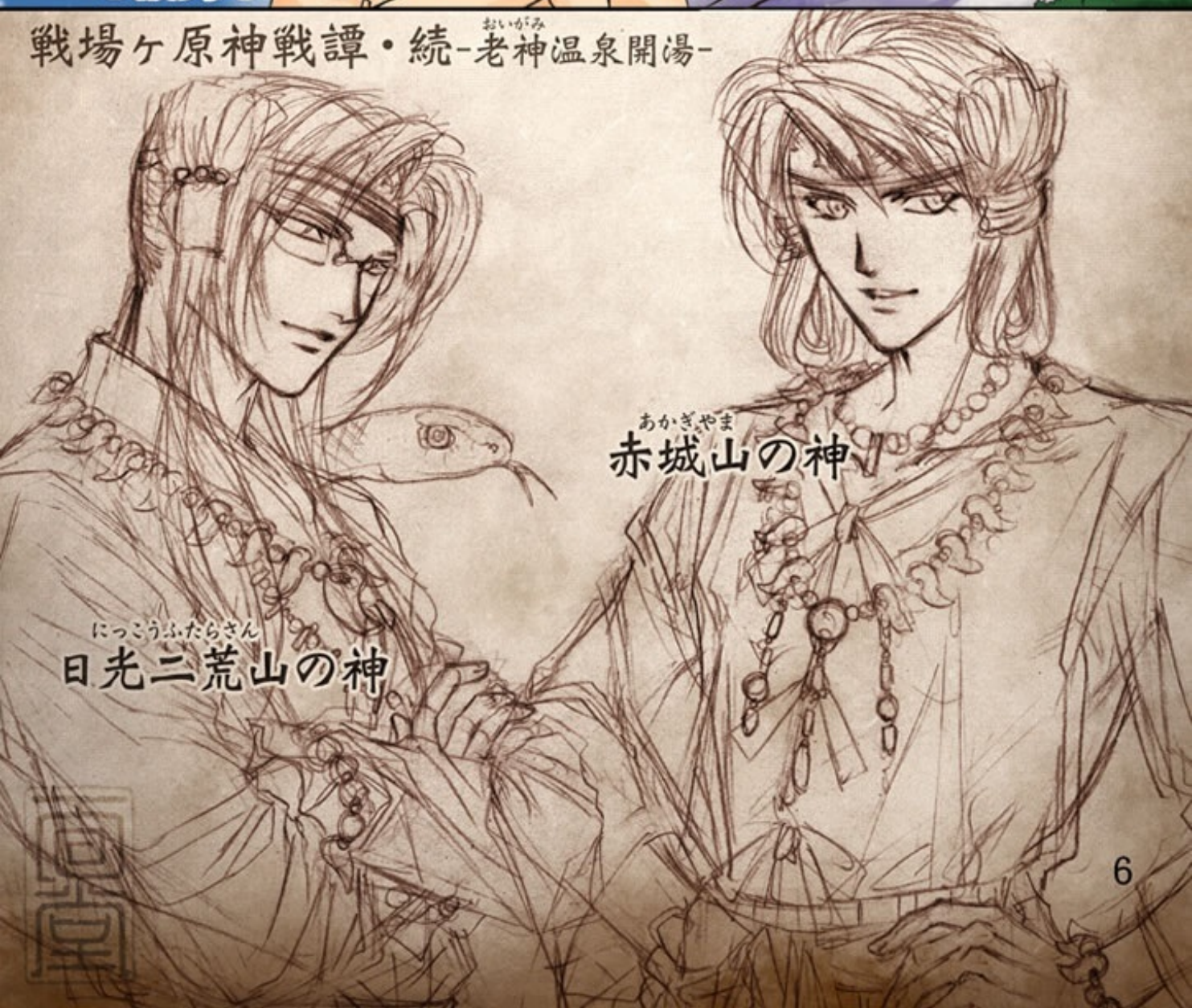
キズ
おだいじに♡

もう
なみた

こうして
赤城山の神が矢を刺した場所に
温泉が湧き、それで傷の癒えた神が
二荒山の神を追い返したことから
この温泉は追い神(=老神)温泉と
呼ばれるようになりましたとさ。

◎おわり◎

戦場ヶ原神戦譚・続-老神温泉開湯-



戦場ヶ原神戦譚

<http://p.booklog.jp/book/50875>

著者：面堂かずき

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/kaz-men/profile>

ホームページ：<http://mendou-kazuki.blogspot.jp/>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/50875>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/50875>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.